

## SDGs エネルギー学習に関わる教師によるコンテンツの作成公募

- ① SDGs エネルギー学習を推進するデジタルコンテンツなどの  
繰り返し活用可能なコンテンツ制作の提案

提出日：令和 3年 11月 1日

### 【提出者詳細】

- 氏 名 ※必須：教育 花子
- 所属学校 ※必須：東京都立〇〇小学校
- 学校住所 ※必須：東京都〇〇区 1丁目1番地1号
- 学校電話番号 ※必須：01-2345-6789  
※事務局から質問をする可能性があるため、日中つながる番号を記載
- メールアドレス ※必須：××××@××××.co.jp
- 役職 ※必須：教諭
- 担当教科 ※必須：社会

### 【提案内容詳細】

- ・制作するコンテンツの総称 ※必須

メイン：エネルギー問題について遊びながら学ぶ、SDGs スゴロクの作成授業

- ・制作するコンテンツの詳細に関する説明 ※必須  
(概要、形式、使用方法、制作するコンテンツを活用する学習計画等)

### 【概要】

エネルギー問題及びSDGsについてのスゴロクを授業で作成。

自身でデザインを考えたり、マスの構成を考えて作成するため、楽しみながら身近なエネルギー問題、持続可能エネルギーについて学ぶ。

また、各授業でテーマを決めて「子どもSDGs なぜSDGsが必要なかがわかる本」をもとに作成したワークシートを用いる。

書籍の内容としては児童向けのものを選定しており、比較的理解しやすいもの。

自発的な学習よりもまずは「興味を持つきっかけ作り」という目標を基準に選定。

### 【形式/使用方法】

スゴロクの作成前に書籍を活用し授業を展開。その内容を踏まえてスゴロクの作成を進めていく。(1工程=1テーマを基準とする)

授業においては1時限活用のための時間を設定。作成後は各家庭に持ち帰り、遊びながら私生活でも学べる形をとる。

### 【学習計画】

スゴロク作成の前段階にあたる、理解を深めるための工程。1テーマにつき1工程が進む形で進行していくため、事前に1時限における授業時間と作成時間の分配を下記目安で行う。

・1時限=45分

【授業：20分】+【作成：25分】計：45分

授業においては児童にワークシートをメインとしたエネルギー問題、およびSDGsについて学習を行い、内容に沿ってスゴロクの作成を行う。スゴロクの作成は全15工程とし、各授業ごとに1工程を進める。また1クラス5班に分けて学習及び作業を行う。

・制作するコンテンツを活用する学習計画の対象学年 ※必須

小学生1～3年生

・制作するコンテンツを活用する学習計画の対象教科 ※必須 ※複数選択可  
(理科 社会科 家庭科 技術家庭科 総合的な学習)  
その他 ( )

・制作するコンテンツを活用する学習計画全般の必要時限数 ※必須

1時限

↳実際に作成したスゴロクを活用するための枠

・学習計画における制作するコンテンツにかかる必要時限数 ※必須

18時限

↳1工程 1時限×18工程 計：18時限

・1時限=45分 【授業：20分】+【作成：25分】計：45分

- ・制作するコンテンツを活用する学習計画の実施可能な生徒数目安 ※任意  
(最少人数～最大人数)

約 5 名～約 30 名

- ・制作するコンテンツを活用する学習計画が児童、生徒に対して  
どのような成長や示唆、思考、行動を生むものとなるのか ※必須

様々なエネルギーによって生活が豊かな現代社会において、子どもたちは身近に存在するエネルギーについて考える機会が、それほどないのが現状となっている。

SDGs を交えた授業を、遊びの要素を交えて展開することで児童たちは環境について学ぶきっかけを持つことが可能となる。また遊びの要素を含むことによって、授業終了後も継続して各家庭で学びの機会を得ることができる。結果、今後の学習に向けて自然と知識を蓄えることが可能となり、スムーズな理解を促すことができる。

- ・制作するコンテンツを活用する学習計画と SDGs との関連性 ※任意

SDGs に関連したコンテンツのスゴロクを作成することで、エネルギー問題だけではなく、密に関係がある持続可能エネルギー社会の構築についても、学ぶきっかけを得ることができる。

- ・生徒や教員が「取り組みたい」と思えるようなポイント ※必須

- ・スゴロクを自身で作成し、デザインすることで積極的な授業への参加が期待できる。
- ・遊びの要素を含ませることで自発的な学びの機会を得ることができる。

- ・生徒自身がエネルギーについての学びをアウトプットすることで、モチベーション向上や深い理解につながるものとなっているのか ※必須  
(  はい /  いいえ )

- ・他の学校の教員が実施する場合にどのような事前準備が必要か ※任意

- ・エネルギー問題、および SDGs についての内容や関係性の理解
- ・スゴロクの作成を見据えた授業の構成
- ・授業終了後も継続した学びの場を確保するため、各家庭の保護者への理解及び通知  
↳配布物等でアナウンスを行う

- ・エネルギー教育における「4つの視点」のいずれかに立って学び、生徒が自分ごととして未来を考えるものになっているか ※必須  
(  はい /  いいえ )

※はいを選択した場合、下記に詳細を記載 ※任意

SDGs のテーマを総じて学ぶことができるため、総合的な学びへのきっかけ作りが期待できる。小学生低学年よりこうした授業を行うことで、児童たちは自然とエネルギーや SDGs について考察する環境を整えることができ、将来的には自発的に物事を捉えることが可能となる。

・制作するコンテンツおよび活用する学習計画の課題など、その他伝えておくべきこと  
※任意

- ・生徒によってはスゴロク作成の進捗に差が生じるため 1 時限に 1 工程完了させられるよう授業を構成するよう留意する
- ・エネルギー問題及び SDGs の学びのきっかけを与えることを目的とするため、スゴロク作成がメインにならないよう留意する
- ・授業終了後も継続した学びの場を確保するため、各家庭の保護者への理解及び通知を行う手順を用意する（配布物での周知を推奨）

**【必要経費】**

必要経費 ※1 件あたりの上限額は 50 万円（税抜） ※必須

計：¥50,975（税込）

※内訳は下記に記載

経費詳細 ※必須

スゴロク作成費用：¥49,545（税込）

└画用紙 A3 50 枚入り 単価 ¥1,980（税込）

¥1,980×2×3 ※1 クラス 2 個×3 クラス/アスクルで購入

└折り紙 120 枚 10cm 角 単価 ¥185（税込）

¥185×3×3 ※1 クラス 3 個×3 クラス/アスクルで購入

└ポスカ 15 色 単価 ¥2,000（税込）

¥2,000×6×3 ※1 クラス 6 個×3 クラス/アスクルで購入

ワークシート作成費用：¥1,430（税込）

└参考教材費

「子ども SDGs なぜ SDGs が必要なのがわかる本」 ¥1,430×1/書店で購入

(<http://www.kanzen.jp/book/b516187.html>)

計：¥50,975（税込）